

MS(むこがわサイエンス) 通信

第8号

Mukogawa Science

武庫川女子大学附属中学校・高等学校
令和元年(2019年) 12月6日発行

3期目のSSH校としての研究開発課題を「未来世代への提言を目指し、女性の科学技術人材を育成するプログラムの開発」として、創造サイエンスコースのみならず、創造グローバルコースも対象に取組を推進していきます。基本的なコンセプトは、研究のみに終始するのではなく、その取組が人のために役立つ取組として、国内外に発信できることを目指します。

- プログラム1 「知」の高度化による科学的素養の育成
- プログラム2 教科横断型カリキュラムの開発
- プログラム3 グローバル科学技術人材の育成



《 第40回世界健康フォーラム2019 》11月6日(水)

東京 よみうりホールで開催され、CSコース食育研究班が、課題研究「ブラウンライスが体に及ぼす栄養効果」でモナリザ賞を受賞し、この日授与式が行われました。



《 科学探究Ⅱ 》11月18日(月)

高校2年CSコース生徒たちが、上甲子園キャンパスで建築学科の7名の先生方、そして、10名の大学院生の方々からレクチャーを受けました。建築学科で実際に行われているプロジェクトの内容や原寸大の作品、設計等の数々の説明にしばしば歓声が上がりました。



建築とは、文化、歴史、気候・風土、そして、強・用・美を総合的に学ぶことであり、広くて深い味わいあるものであることがわかりました。



《 科学探究Ⅰ 》11月7日(木)

高校1年CSコースの科学探究Ⅰの授業として、池田市にある国立研究開発法人産業技術総合研究所 関西センターを訪問しました。

本校の卒業生である赤澤主任研究員の講演を聞き、その後、研究室の見学をしました。代表生徒は、「難しい内容もありましたが、これからしっかり勉強して色々なことを学んでいきたいと思います」とお礼の言葉を述べました。



《 SSH公開授業 》11月22日(金) 5限・6限

ロボット教材によるプログラミング授業「情報」高校では「科学探究Ⅰ」と「理系英語」、中学ではICTを活用した「国語」と「Qubena」を活用した「数学」をそれぞれ授業公開しました。

兵庫県以外の各地からも先生方が来校され、授業を参観されました。



《 ロボット製作 》11月10日(日) 創立80周年記念式典

○10月26日(土)に、ロボット研究班が大阪工業大学・梅田キャンパスを訪れ、ロボットの製作を行い、腕、肩を完成させ、頭部の製作を行いました。

○11月5日(火)には、本校において、大阪工業大学の学生の指導により上半身のうち、腕の動作のプログラムを行いました。

○11月10日(日) 創立80周年記念式典で、ロボット研究班が、大阪工業大学ロボティクス&デザイン学部の支援で製作した「人型ロボット」を披露しました。



《 MSタイム 》11月16日(土)・30日(土)

各学年がそれぞれの計画に従って、MSタイムを行いました。

高校1年生は、6分野ごとに分かれて講師による講演を行いました。どの分野も生徒たちは熱心に講演を聴き入っていました。これを受けていよいよ生徒たちは各自のテーマ設定を考えていきます。



《 課題研究「納豆班」 》11月16日(土) 鳴尾浜海釣り公園

高校2年生CSコース納豆班が、納豆から環境にやさしい生分解性のプラスチックを作り、強度や溶け方などを調整し、蛍光塗料を塗って環境にやさしいルアを作成しました。

市販のルアと比較するために鳴尾浜の海釣り公園で釣りを行いました。この日はサビキで2匹釣れただけでした。

今後改良を重ねもっとよいルアを作りたいと思います。



《 関西大学オープンラボ 》11月30日(土)

中学3年生11名が、11月16日に引き続き、関西大学システム理工学部で行われたオープンラボに参加しました。今回は、最終回でグループごとに仕上げた簡易ロボットの発表会と修了式を行いました。